

(2) 新製品開発状況について(2017年7月31日現在)

① 自己免疫疾患

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源/導出先等
FTY720 イムセラ/ジレニア (フィンゴリモド塩酸塩)	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (慢性炎症性脱髄性多発根神経炎)	日本、米国、 欧州他	フェーズ 3 国際共同治験	自社創製品 日本はノバルティスファーマ (日)と共同開発、海外はノバル ティス(スイス)に導出
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (多発性硬化症)	欧州	フェーズ 2	自社創製品
	(乾癬)	欧州	フェーズ 2	
	(クローン病)	日本、欧州	フェーズ 2	
	(炎症・自己免疫疾患)	日本、欧州、 米国	フェーズ 1	
MT-7117	皮膚科用剤 等 (炎症・自己免疫疾患 等)	欧州	フェーズ 1	自社創製品
MT-2990	炎症・自己免疫疾患 等	欧州	フェーズ 1	自社創製品

② 糖尿病・腎疾患

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源/導出先等
TA-7284 カナグル/インヴォカナ (カナグリフロジン水和物)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	日本、米国、 欧州他	フェーズ 3 国際共同治験	自社創製品 治験依頼者:ヤンセン リサーチ アンド デベロップメント(米)
	(1型糖尿病)	米国、カナダ	フェーズ 2	自社創製品 ヤンセンファーマシューティカル ズ(米)に導出
	(肥満・フェンテルミンとの併用)	米国	フェーズ 2	
MP-513 (テネリグリプチン臭化水素 酸塩水和物)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	インドネシア	申請 (2015年4月)	自社創製品
		中国	フェーズ 3	
		欧州	フェーズ 2	
		米国	フェーズ 1	
MT-3995	選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗剤 (糖尿病性腎症)	欧州	フェーズ 2	自社創製品
		日本	フェーズ 2	
		米国	フェーズ 1	
	(非アルコール性脂肪性肝炎)	日本	フェーズ 2	
MT-6548	低酸素誘導因子プロリン水酸化酵素阻害剤 (腎性貧血)	日本	フェーズ2	アケビア(米)から導入

③ 中枢神経系疾患

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源/導出先等
MP-214 (カリブラジン塩酸塩)	ドパミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (統合失調症)	日本、アジア	フェーズ 2/3	ゲデオンリター(ハンガリー)から導入
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	欧州	フェーズ 2	ミネルバ・ニューロサイエンス(米)へ導出
Wf-516	モノアミンレセプターに対する多重作用* (大うつ病)	欧州	フェーズ 2	ミネルバ・ニューロサイエンス(米)へ導出
MP-124	神経系用剤	米国	フェーズ 1	自社創製品
MT-8554	神経系用剤 等	欧州	フェーズ 1	自社創製品
MT-5199	小胞モノアミントランスポーター2阻害剤 (遅発性ジスキネジア)	日本	フェーズ 1	ニューロクラインバイオサイエンス(米)から導入

*選択的セロトニン取り込み阻害/セロトニン1A受容体拮抗/ドパミン取り込み阻害/ α 1Aと α 1Bアドレナリン受容体の調節

④ ワクチン

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源/導出先等
MT-2355	5種混合ワクチン (小児における百日せき、ジフテリア、破傷風、急性灰白髄炎およびHib感染の予防)	日本	フェーズ 3	阪大微生物病研究会(日)と共同開発
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ	フェーズ 2	自社創製品
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防)	米国、カナダ	フェーズ 2	自社創製品
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	カナダ	フェーズ 1	自社創製品

⑤ その他疾患

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源/導出先等
ノバスタン (アルガトロバン水和物)	選択的抗トロンピン剤 (脳血栓症急性期)	中国	申請 (2017年2月)	自社創製品
MT-4580 (エボカルセト)	カルシウム受容体作動剤 (維持透析下の二次性副甲状腺機能亢進症)	日本	申請 (2017年4月)	協和発酵キリン(日)に導出
Y-39983	ROCK阻害剤 (緑内障)	日本	フェーズ 2	千寿製薬(日)に導出
MCC-847 (マシルカスト)	ロイコトリエンD4受容体拮抗剤 (喘息)	韓国	フェーズ 2	サマファーマ(韓)に導出
Y-803	BRD阻害剤 (がん)	欧州、カナダ	フェーズ 2	メルク(米)に導出
GB-1057 (人血清アルブミン [遺伝子組換え])	血液および体液用剤	米国	フェーズ 1	自社創製品
MP-157	循環器官用剤	欧州	フェーズ 1	自社創製品
MT-0814	眼科用剤	日本	フェーズ 1	自社創製品
sTU-199 (テナトプラゾール)	消化器官用剤	欧州	フェーズ 1	ネグマ/シデム(仏)に導出
MT-4129	循環器官用剤 等	欧州	フェーズ1	自社創製品

2016年度決算発表時点(2017年5月10日)からの変更点

治験コード 製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	前回発表時点	2017年7月31日 現在	起源/導出先等
レミケード (インフリキシマブ [遺伝子組換え])	抗ヒトTNF α モノクローナル抗体製剤 (クローン病における投与間隔の短縮)	日本	申請 (2016年9月)	承認 (2017年5月)	ヤンセン・バイオテック (米)から導入
MT-2412 (テネリグリブチン臭化水 素酸塩水和物、カナグリ フロジン水和物)	DPP-4阻害剤とSGLT2阻害剤の合剤 (2型糖尿病)	日本	申請 (2016年8月)	承認 (2017年7月)	自社創製品
MT-2990	炎症・自己免疫疾患 等	欧州	記載なし	フェーズ1	自社創製品